



福岡県小郡市大板井1143-1

電話番号 0942-72-7221

FAX 0942-72-7222

そら

発行人

こぐま福祉会編集委員会

<http://www.koguma.ed.jp>

お弁当！
いただきます！！



お友だちと
毛布リレー★



遠足に
行ってきたよ♪



わー早いー楽しいな♪



長いトンネルに
挑戦！



公園では、少しドキドキしながら、大きなアスレチック遊具に挑戦する子、ローラーコースターが楽しくて、何度も登ったり滑ったりを繰り返す子。みんな暑さに負けず汗をいっぱいかきながら、たくさん身体を動かして遊びました。保護者の方の愛情のこもったお弁当を、とびきりの笑顔で食べる子どもたちの顔もとても眩しかったです。みんな楽しい一日となりました。

(児童指導員 市丸)



●はぐ・しろくま●
五月十二日(火)は雨天の為、予定を変更してスポーツ大会を行いました。みんなでフルーツバスケットや借り物競争、クラス対抗保護者長縄をして、おもしろい身体を動かした一日でした。
公園に行けなかったのは残念でしたが、他のクラスのお友達と仲良くなり、お母さんやお父さんが頑張って長縄を飛ばす姿を応援できて、楽しい思い出となりました。

(児童指導員 立山英恵)

●ゆう●
五月二十二日(金)に、「夜須高原記念の森」へ行ってきました。当日は四グループ、親子合わせて総勢七十名の参加となりました。バスの中で歌を歌ったり、パネルシアターを見たり、それぞれ楽しみながら向かいました。

公園では、少しドキドキしながら、大きなアスレチック遊具に挑戦する子、ローラーコースターが楽しくて、何度も登ったり滑ったりを繰り返す子。みんな暑さに負けず汗をいっぱいかきながら、たくさん身体を動かして遊びました。保護者の方の愛情のこもったお弁当を、とびきりの笑顔で食べる子どもたちの顔もとても眩しかったです。みんな楽しい一日となりました。

心の窓



べあクラブ
井上

ひろし
洋志さん



六月四日で二十歳を迎えました。大人の仲間入りです。でも、まだまだ可愛くて仕方ありません。顔は昔に比べると、おじさんくさくなりましたが・・・😊ちよつとだけビールの初体験をしました!!!

こぐまでは、生後八ヶ月の頃から訓練してもらう様になり、それからずっとお世話になっていきます。個別からグループに入り、週三回だったのが家にいると気持ち沈みがちになる事を相談し、週五回にしてもらい毎日通っていました。すごく明るく楽しく過ごせた毎日でした。体の緊張も強かったのも、毎日の訓練も頑張りました。力のない私にとっては泣きそうなたい我慢のいる事でした。大きななるにつれ、力もどんどん強くなり、洋志の力とは戦いの毎日でした。

小さい頃からテレビを良く観ていて、ヒーローものが大好きでした。言葉がうまく出せないの、観たいヒーローがある時には私が

ヒーローの名前を言い、観たい物の時に洋志が「カイー」と返事をしてくれました。その為、私は何十種類のヒーローの名前を覚えしました。オタクと言われてもいいくらい・・・笑。今では幅広く、私の頭の中はパンパンです。

先日では、AKBの総選挙で二位のゆきりんが大興奮!! そんな笑顔の洋志を見てみると私も嬉しくなります。現在では高校卒業後、生活介護べあクラブを利用しています。意外に人見知りの洋志!! 初めて会う人には「イヤ」の連発で、申し訳なく思います。それでも、(こいつめえ〜)こうなったら私の虜にしてやる〜!! という位の気持ちで、たくさんたくさん声掛けしてもらえると嬉しく思います。映画やヒーロー戦士、AKBや可愛い子の話は大好きです。たくさんの人に声掛けしてもらい、たくさんの人とコミュニケーションがとれるといいなあと思っています。これからも、訳の分からない事があると思いますが、宜しくお願い致します。(井上洋志の母)



こぐまLINE



理学療法士
高橋 桂子

皆さんこんにちは。理学療法士の高橋佳子です。今年で入職して二年目になりました。初めて私のことを見たという方にも私のことを知って頂けるということでも嬉しいので。

始めに紹介からさせて頂きます。私は、三人姉妹の長女なのですが、よく色々な方から驚かれます。それは、普段から変なことばかり言っているからだと思います。ですが、両親が共働きで小さい頃から七歳離れている妹の世話をよくしていたこともあり、小さい頃から人のお世話をするのが大好きでした。そのため小学生の時の将来の夢は保育士さんでした。

そんな中、今、理学療法士として働いているのは、十二年間スポーツを続けたことがきっかけでした。私は怪我をしやすく、大きな怪我をする毎週リハビリに通っており、自分みたいに怪我をした人にリハビリを行い、また楽しく生活やスポーツができるようにお手伝いしたいと思ったからです。

それから理学療法士を目指して、高校で苦手を勉強を頑張りました。入学の専門学校に入学しました。入学し

てから、色々な分野について勉強し、その中でも一番興味を持った教科が小児の分野でした。元々子どもが好きということもあり、実習でも小児の分野に行かせて頂きました。障害を持った子どもさんと接する中で、始めは抱っこをすることも難しく、保護者の方とのコミュニケーションもなかなかとれませんでした。しかし毎日子どもさんや保護者の方と関わることでも沢山の勉強させて頂き、とても充実した実習を送ることができました。その反面なかなか上手いかならないことも多く、私には小児の分野は合っていないのではないかと悩んだこともありましたが、そんな中、実習最後の日に、担当させて頂いた子どもさんのお母様から、「理学療法士になってこの子のように障害を持った子ども達をこれからも楽しく生活できるように支援してください」とお手紙を頂きました。その時、私はやっぱり小児の分野で働きたい!と思いました。

就職は通園もあり外来で個別訓練があるところを希望しており、学校の先生にこぐま学園を紹介して頂きこちらに就職させて頂きました。毎日子どもさんと関わり、沢山の勉強させて頂いています。毎日つつまれています。子ども達や保護者の方、先輩方から沢山の学び、「おっ、高橋さん成長したね!」と言って頂けるように毎日笑顔で頑張ります!

これからも変なこと言っていると思いますがよろしくお願いします。

愛らんと宿泊体験

生活介護事業所『愛らんど』では将来の生活を見据え、自宅とは異なる環境の中で過ごす機会として、毎年宿泊体験を行っています。

今年も五月二十三日（土）・二十四日（日）夜須高原にある「やすらぎ荘」へ行き、宿泊体験を行いました。

初日は、やすらぎ荘の体育館にて魚に見立てた空き缶を竿の先についた磁石で釣る魚釣り大会や、的めかけペットボトルを転がすペットボトルカーリング等を行いました。記念品作製では重曹、クエン酸、片栗粉を使用しオリジナルのバスボムを作りました。

二日目は、夜須高原にある、「記念の森」へハイキングに行きました。天候にも恵まれ公園に設置してある屋外迷路やアスレチックを楽しむことが出来ました。利用者の笑顔も多く見られ充実した二日間でした。

（生活支援員 山口）

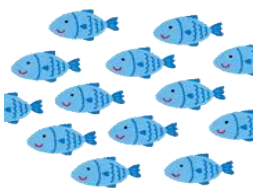


Work Step 余暇活動報告

五月十二日（火）、今年度一回目の余暇活動として、当初の予定では城山公園までのハイキングでしたが、天候不良により「くるめウス見学」＋「ゆめタウン久留米でショッピング」に変更になりました。

「くるめウス」は、筑後川に生息している生物の展示をしている施設です。皆さん展示物を興味津々に観ていました。また最近の外来魚の種類増加にもビックリです。ワニのような顔をした魚「アリゲーターガー」、大きくなると三メートルにもなるそうです！他にもギョツギョツとするような魚を沢山観る事ができ、新たな発見など、思った以上に楽しむ事ができました。他にも昭和二十八年、筑後川大水害を伝える当時の写真、「くるめウス」の名前の由来など歴史を振り返る事もでき勉強になりました。ゆめタウン久留米では昼食をとり、各自好きな所に行き、ウインドウショッピングをする人、本屋で時間を過ごす人、日頃の疲れを取るかのようにベンチに座り寝込んでしまう人など、それぞれ有意義な時間を過ごしてきました。

（就労支援員 福嶋）



学校見学の感想を

お聞きしました

太宰府特別支援学校の見学に行ってきた。広くて大きい屋根付きの正面玄関で雨の日も濡れずに送り迎えができるようになっていました。莉心は肢体不自由で医療行為があるので、親の送迎登校になりますが、屋根付きの玄関は順番待ちせずに降りれそうです。肢体不自由部門は、バリアフリーでエレベーターも完備され、教室も広めでした。また生徒三名に対し先生が二名と障害の状態に合わせて配慮してもらえとのことでした。給食も七パターンの中からミキサー食など選べて成長や体調に合わせて調整可能とのことでした。来年からの学校生活がイメージできてとても参考になりました。

（植田莉心さんのお母様）

太宰府特別支援学校の見学に行ってきました。学校と分らない程綺麗な建物で、廊下も車椅子やバギー同士が余裕ですれ違える広い造りになっていました。教室もクラスの人数に比べると、とても広い造りで体を横にして休めるスペースもありました。授業風景も見学したのですが、先生が子ども達と同じ目線まで腰を落としてこやかに話をしていく姿が印象的でした。学校を見学して、学校に通うイメージを想像することができました。入学まで一年を切りましたが、楽しく毎日学校に行きたい！と思える環境を作れる様に頑張りたいと思います。

（土屋有志くんのお母様）

救急救命講習

今年は、六月八日(月) 職員向けに救急救命講習三時間コースを、七月九日(木) 保護者の方向けに一般救命講習を、三井消防署の指導で行いました。どちらも幼児が対象の救命講習でした。

これからの時期は、川や海、山やスポーツ等、屋外に出かけることが多くなる季節です。救命講習を通して一緒に命の尊さを学びましょう。

(防災安全委員 松元)



避難訓練

こぐま福祉会では、毎月、避難訓練を行っています。当施設を利用していらっしゃる方々は乳幼児から成人に至るまで幅広く、集団で避難することの難しさをもつ方々が多くおられます。毎月繰り返し訓練することで、「いざ」というときにどこへ逃げるのか、何をするのか、をしつかり心と体で覚えることがとても大切です。これからも毎月行われる避難訓練のご協力をお願いいたします。

(防災安全委員 松元)



今から始める夏バテ予防

夏バテ予防のポイントをご紹介します。

① しっかりと食べる

汗をたくさんかくとビタミンやミネラルが失われ夏バテに。しっかりと食べてスタミナをつけておきましょう。

② 水分補給をする

冷たくない飲み物をこまめに補給しましょう。

③ 冷えすぎを防ぐ

冷房の設定は外気温との差が五度以内を目安とし、大きな温度変化を受けないようにしましょう。

④ 発汗を助ける

蒸し暑いと体に熱がこもりがちに。お部屋の湿度を下げることを心掛けましょう。

⑤ 眠りを助ける

疲労は睡眠中に回復されます。良質な睡眠時間を確保するように心掛けましょう。

(医務 副島)

名前が変わります

臨床心理士 藤丸直子
(旧姓 立花)

よろしくお願いします。

交流保育

今年度も「ゆう・はぐ・しろくま」のお子様を対象に交流保育を行います。

月に一回それぞれの園に行き、たくさんのお友達と一緒に活動に参加したり、給食を食べたりします。はじめは緊張しているお子様たちも回数を重ねて行く中でお母さんと少しはなれた所でお友達と手を繋ぎ一緒に遊ぶ姿が見られるようになります。

交流園のお友達も「またきてね」と交流を楽しみにしているようでとても嬉しい体験となります。今年はどうな交流保育になるかな？楽しみです。

(児童指導員 立山英恵)

交流の日程

味坂保育園

八月四日(火)

真愛保育園

八月二十八日(金)

ごじよう保育所

九月十一日(金)

七月十七日(金)

八月五日(水)

夏祭りのお知らせ

今年もこぐま学園の夏祭りを開催します。夏の思い出に皆さんふるつてご参加下さい♪

《日時》 八月二十九日(土)

十七時～二十時十五分

(雨天決行)

新入職員紹介

事務 重富光恵

看護師 山下峰子



退職者紹介

事務 茅島 博子

今までありがとうございました。

行事予定

七月

十七日(金) 避難訓練

二六日(日) 第一回 こぐま学園 発達支援セミナー

八月

八日(土) 避難訓練

十一日(火) ゆう・はぐ・しろくま 誕生会

十三日(木) 夏季休暇

二二日(金) ゆう お泊り保育

二九日(土) こぐま学園夏まつり

九月

四日(金) はぐ お泊り保育

十二日(土) ときめきスポーツ大会

十四日(月) 職員避難訓練

十五日(火) ゆう 誕生会

Work step 出場

愛らんど

愛らんど

愛らんど

愛らんど

愛らんど

愛らんど

愛らんど